



音楽家 佐藤公哉 ミニライブ with 大宮神楽 田野畑

2.12[mon] 13:00

羅賀地区コミュニティセンター

入場料無料(予約不要)

主催:岩手県沿岸広域振興局

共催:岩手県田野畑村

企画運営:NPO法人いわてアートサポートセンター

企画協力:三陸国際芸術推進委員会、一般社団法人 思惟の風 道の駅たのはた 思惟創館

NPO法人体験村・たのはたネットワーク、田野畑村民俗資料館、田野畑山地酪農牛乳株式会社

三陸の芸能を生かした地域活性化事業「三陸のひと・芸能・風土と出会うアーティスト・イン・レジデンス」





この冬、田野畑村に滞在した音楽家佐藤公哉が、田野畑村の歴史文化を学び、大宮神楽を習い、創り上げた新たな作品を披露します。大宮神楽の演舞に、電子音楽が融合した「神楽×エレクトロ」のステージで、新たな文化の息吹を体験しませんか？

田野畑村の誇る芸能と現代音楽が織りなす、一日限りの特別な時間をお楽しみください。



日時：2024年2月12日(月・祝)
開場 12:30 開演 13:00 終演予定 14:30

会場：羅賀地区コミュニティセンター
(岩手県田野畑村羅賀 192 番地 114)

作曲：佐藤公哉

出演：佐藤公哉、大宮神楽保存会

入場料：無料(予約不要)

詳しくはこちら



【公共交通機関をご利用の方】

三陸鉄道リアス線「田野畑駅」下車 田野畑駅より徒歩約7分

【車をご利用の方】

盛岡から(宮古盛岡横断道路経由)・・・約2時間

宮古から(三陸自動車道経由)・・・約40分

三陸道「田野畑中央IC」より約10分 ※駐車場あり



佐藤 公哉 (さとう きみや)

音楽家・作曲家・歌手。北海道生まれ。シュルレアリスムの影響から幼少より画家を志し、後に音楽へ転向。多彩な声の表現に加え、ヴァイオリン等の弦楽器、各種の打楽器などを用いた演奏活動を行う。映画、舞台、即興パフォーマンス、地域に密着したプロジェクトも手がける。東京芸術大学音楽環境創造科に在学時より東京を拠点に活動。2017年より長野県松本市を拠点としている。ネットワーク組織「Torus Vil.」(トラスヴィレッジ)として、日本、アジアの郷土芸能の取材を元に音楽を制作する「MIKUSA PROJECT」を主催。「金津流浦浜獅子躍」「石橋鑑剣舞」「和合の念仏踊り」など様々な芸能の稽古を行い作品を発表している。



大宮神楽保存会

大宮神楽は鎌倉時代の延元2年(1337年)、当時大宮神社の別当で、羽黒派山伏の栄福院によって伝えられた山伏神楽。田野畑村羅賀に鎮座する大宮神社の御心霊を権現様に移して、悪魔祓い、火伏、無病息災、家内安全、五穀豊穡、大漁成就、商売繁盛など幸せを祈って祈祷の舞を舞う。テンポが速く、三拍子のリズムにのり、躍動感あふれる勇壮かつダイナミックに舞うのが特徴。

お問合せ



NPO法人いわてアートサポートセンター
IWATE ARTS SUPPORT CENTER

TEL:019-656-8145 FAX:019-656-8146
MAIL:info@iwate-arts.jp

(〒020-0874 岩手県盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階)

三陸の芸能を生かした地域活性化事業「三陸のひと・芸能・風土と出会うアーティスト・イン・レジデンス」は、岩手県沿岸の市町村にアーティストが滞在し、地域を学び、地域の人々と交流を行いながら作品創作などを行う取り組みです。